

平成27年度(平成28年度実施)地方創生加速化交付金

事業効果検証一覧

| No | ① 交付対象事業の名称 「事業概要・目的」 | ② 実績額 単位:円 | ③ 本事業における重要業績評価指標(KPI) | | | | ④ 本事業終了後における実績値 | | | ⑤ 外部有識者からの評価 | | | | |
|----|---|------------------|---------------------------|----------------|----|------|--------------------|------|--|-----------------|-------------------|--|----------|--|
| | | | 指標 | 指標値 | 単位 | 目標年月 | 実績値 | 取り組み | 事業効果 | 事業の評価 | 外部有識者からの意見 | 今後の方針 | 今後の方針の理由 | |
| | | | | | | | | | | | | | | |
| 1 | ビッグデータ分析に基づく上峰の「儲かる農業」の育成(儲かる農業育成事業) 農業にICTを導入することにより、市場等のデータ分析に基づくマーケットイン型の生産や経験則に依存しない経営的な農業を確立し、生産者の所得向上を図る。 また、そのような農業を推進していくにあたって、生産者等が経営を学び、商品開発や販売に取り組むための場を提供することで、農業を振興し、あわせて町の活性化を図る。 | 51,840,000 | 指標① | トレーニングファームの設置数 | 1 | ヶ所 | H29.3 | 1 | ・平成28年度に【上峰町儲かる農業育成事業】に取り組み、①農産物やマーケット(市場)のデータ分析、②「儲かる農の上峰塾」における経営力強化のカリキュラム、③上峰町ブランド新商品開発等の教育プログラムを行った。全12回開催し、1講座あたり20～30名の参加があった。 ・データを活用した次世代農業経営支援として、各市場の相場データと、各農家の出荷データを突合・分析することで、出荷のタイミングや出荷先選定の最適化などの経営改善を図った。 ・クイーンズ伊勢丹(東京都)にて佐賀県上峰町フェアを開催し、4日間のフェアで計200万円を超える売り上げがあり、店舗側からも高い評価を受けた。特に、儲かる農の上峰塾を通じて開発された「ゴールデンライム胡椒」は、バイヤーから定番商品として扱いたいとの打診を受け、三越伊勢丹のMI商品として日本橋三越にて取扱いがなされている。 | 地方創生に効果があった | 総合戦略のKPI達成に有効であった | ・今後、どのようにトレーニングファームを続けていくか検討してほしい。 | 事業の見直し | 継続的な事業実施を予定していたが事業内容の見直しを行う。 ※今後必要に応じて、販路開拓、人材育成、研修、サポートの場としてのトレーニングファームを設置し、農業政策基盤の強化につなげていきたい。 |
| 2 | 上峰タウンプロモーション事業～人と地域をむすぶ魅力の発信拠点づくり～(魅力発信拠点づくり事業) 農業の6次産業化や道の駅整備などの農業施策と町の観光資源(鎮西山、米多浮立、太古木、温泉施設など)を関連付け等することにより、町の魅力の磨き上げと情報発信を行う「タウンプロモーション事業」を展開する。 特に本町は、佐賀市、鳥栖市、久留米市等の都市間交通の要所に位置することから、そうした地域からの集客を促すとともに、近隣に位置する吉野ヶ里遺跡への観光客の本町への誘導などにより、交流人口を増大させ、町の活性化を図る。 | 30,994,920 | 指標① | 観光ルートの目標数 | 1 | ヶ所 | H29.3 | 2 | ・福岡テンジン大学による町内プチモニターツアー、また福岡都市圏のファミリーを対象に親子連れツアーを催行。事後にアンケート調査を行い、分析を行った。また、ツアーレポートとしてまとめ、雑誌に掲載し、広告を行った。 ・天神イムズで特産品(天衝米、チーズタルト)の展示・販売を行うとともに、豪華客船「にっぽん丸」(博多港)で上峰の食材を使ったコース料理を提供・PRを行い、およそ280人が来場した。また、平成29年3月には観光パンフレット「びっと。上峰町」を作成した。 ・平成29年3月に、第1回上峰町つばきの森トレイルを開催し、鎮西山の観光地化へ繋げた。 ・KPIの交流人口の増加に対する実績値の根拠は、当該事業において開催した各イベント等において、約380名の方々に参加いただいた。(ふるさとシンポジウム:約250名、モニターツアー:約60名、トレイルランニング大会:約70名) | 地方創生に効果があった | 総合戦略のKPI達成に有効であった | ・効果のあるイベントは、今後も継続的にやるべき。また、よりPRに力を入れてほしい。 ・KPIの交流人口は何のデータを使用すべきなのか、また測定が難しいのではないかと。 | 事業の発展 | タウンプロモーション協会として、起立工商協会が設立され、今後はそこを拠点として、観光イベントや観光地の開発を行っていき、更なる町の魅力を発信できる拠点づくりを行っていきたい。また、町のPRに効果的なイベントは、継続していきたい。 |
| 合計 | | 82,834,920 | | | | | | | | | | | | |